

計画主旨説明書

1 目的

本設計業務の目的は、ZOZOマリンスタジアムにおける老朽化した昇降機設備改修をするための実施設計を行うものである。

2 設計方針

現在の施設の使用状況や工事施工条件、既存構造体、既存設備状況を十分に把握した上で、現行法規に対応することを基本とし、快適性、利便性を考慮した改修を実施する。この改修に必要な建築・機械設備・電気設備の実施設計を行うものとする。

3 計画留意点、その他条件等

- ・改修工事期間中の施設運営計画立案のため、概略工事工程表を概算工事費用と共に提出する。
 - ・既存エレベータシャフトの寸法を実測し、エレベータメーカー各社にヒアリングを行い、既存エレベータシャフトに納まるエレベータかごサイズを調査すること。
 - ・ロープ式への改修の可否について検討すること。
 - ・構造体への影響、コスト、施工期間等を考慮し、比較検討の上、最適な改修方法を提案すること。
 - ・改修後の昇降機による建物にかかる荷重の検討及び構造体の強度が確保できることを確認の上、構造検討書を提出すること。（改修の設計にあたり、建築情報相談課構造担当に確認のうえ設計を行うこと）
 - ・最低限付加する管制運転等については、下記のとおりとし、これ以外については監督職員と協議の上決定すること。
- 火災管制運転
- 地震管制運転（P波S波）
- 停電時自動着床装置
- ・耐震クラスはA1 4とする。
 - ・高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律に適合するように検討すること。
 - ・巻上機、制御盤等の主要機器類設置位置は1階FLより上の高さとなるか検討すること。
 - ・工事の際の仮囲いの位置や種類及び範囲等を施設管理者と協議の上、仮設図面に反映させること。

4 既存昇降機設備概要

メーカー：東芝エレベータ株式会社

（2号機）

方式：油圧式

用途：人荷用

積載荷重：2000kg

速度：30m/min

停止箇所：4か所

出入口：1方向

台数：1台